

データベース型電子掲示板の試作

3 P-5

酒井 順一 高橋 俊二 常澤 邦幸 羽生田 浩教 前川 仁孝 伊與田光宏

千葉工業大学

1. はじめに

近年、電子掲示板やリアルタイム会議（チャット）を代表とするインタラクティブな情報交換が可能となった。多くは、CGIやJAVAによるプログラミングの技術が必要となり、初心者にとっては作成やカスタマイズが困難である。本研究では、各発言をレコードとして処理を行うデータベース型電子掲示板を試作し、検討を行う。

2. 提案システム

現在、ホームページ上での電子掲示板では、複数ユーザとのインタラクティブ性が一番の特徴であるといえる。発言はフィールドからの文字入力により行い、データの送受信はCGIにより行われる。発言内容は、ホームページ上で閲覧でき、必要に応じてレスポンスを付けることが可能である。CGIアプリケーションによって実現されるためシステムの作成、カスタマイズにはプログラミングの技術と知識が必要となり、初心者には困難である。そこで本研究では以下を提案する。

- ◎CGIプログラミングでなく、Web対応データベースアプリケーションにより作成・カスタマイズの簡易化
- ◎各発言をデータベースにより管理し、一発言をレコードとすることにより容易に検索、ソート

3. 構成

本研究ではWeb対応データベースアプリケーションとしてFileMakerPro4.0を用いる。作成したデータベースはWWW上で公開ができ、HTML以外にCDML (Claris Dynamic Markup Language) により、データベースと連携したホームページ記述ができる。本システムの流れを図1に示す。

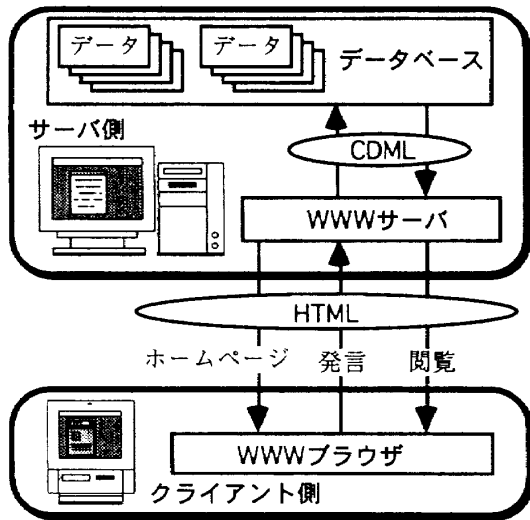


図1 システム構成図

ブラウザでフィールド入力された発言内容はCDMLによりサーバ側のデータベースを呼び出し格納される。閲覧、検索、ソート、管理の命令は各ページのCDMLによりデータベースに送信され、データベース内に格納されたデータがCDMLによりクライアントに送信し表示される。CDMLは、従来のCGI機能の一部を果たしている。

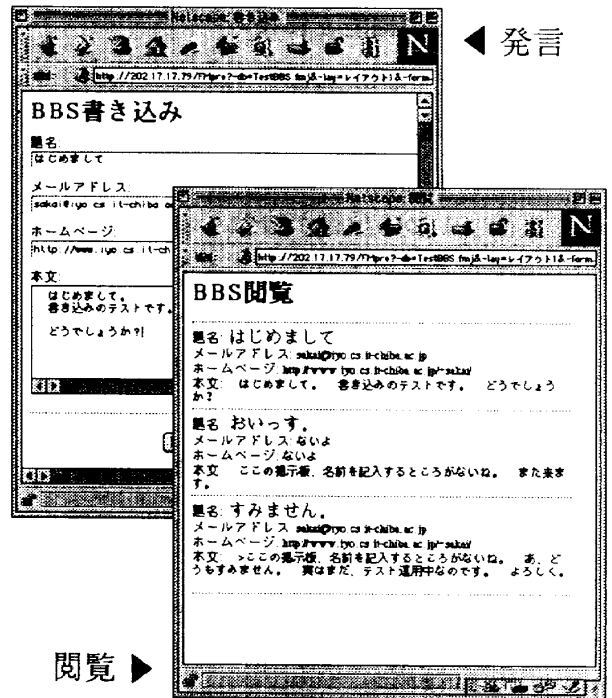


図2 実行画面例

4. 運用例

発言用、閲覧用、検索用、管理用などのページを用意した。発言内容はCDMLによりデータベースに蓄積される。検索ではデータベース機能をCDMLによりブラウザ上から呼び出す。

デザインやレイアウトについては、HTML、CDMLにより簡単に変更が可能である。画面例では発言と閲覧のページを分けているが、統一することも容易である。パスワードを用いた利用者の制限も可能である。

5. おわりに

本研究では、Web対応データベースアプリケーションを用いることにより、ホームページ上における電子掲示板を試作した。その結果、CGIと比べるとわかりやすく、自由度も高いものとなった。管理者はユーザと同一機構でブラウザ上から管理が可能である。検索面では、文字列検索の他、日時、番号からも可能となり幅が広がった。

今後の予定として、アクセスログの管理を行うことにより、秩序の良い掲示板になるものと考えられる。

Database BBS System

Junichi Sakai, Shunji Takahashi, Kuniyuki Tokizawa, Hironori Hanyuuda, Yoshitaka Maekawa, Mitsuhiro Iyoda
Chiba Institute of Technology